



# 2025 I&E コンテスト

(DCJ Individual & Ensemble Contest)

# 2025 DCJ WGJ (Winter Game Japan)

## ルールブック

2025年12月4日改定

## 2025 DCJ Individual & Ensemble Contest Rule Book

### ■全カテゴリー共通

- ① コンテストへ参加資格は実施要綱の参加規定に準ずる。(重複エントリーも可)
- ② 音楽的効果、及び それぞれの演奏演技における技術的能力を評価する。演奏演技力を行い、審査委員がジャッジシートにコメントと採点を記載後、そのジャッジシートは演技者に返却される。
- ③ このルールブックは、公正なコンテストを行うため、そしてコンテスト参加者に平等な芸術的自由を与えるために使用されるものである。
- ④ 各会場には、進行及び審判員としての権限を持った各キャプションチーフを配置する。このルールブックに規定されていない規則に関しては、コンテストが円滑に進行できるよう、その各キャプションチーフが決定を行う。
- ⑤ あらゆる規則違反に対し、1ポイントの減点が課せられる。(タイムに関してプラスマイナス5秒は減点をとらない。)
- ⑥ ウォーミングアップは、コンテスト参加者に対し公正を期するため、各カテゴリー別に指定された場所で競技開始前に一分以内可能とする。判断は各会場のキャプションチーフが行う。
- ⑦ I&E コンテストは、1つのカテゴリーにおいて、2エントリー以上であることとする。もし、1つのカテゴリーに1エントリーしか申し込みがない場合は、ノーコンテストとするか、そのカテゴリーのコンテストは中止とする。
- ⑧ エントリー後の変更、取り消し等は、I&Eコンテスト開始前までに、各団体が行うものとする。但し、参加費の返金は行わない。

### ■ブラス・インディビジュアル

- ① 使用できる楽器はG管ビューグル、フロントベル仕様のマーチングブラス(スライドトロンボーン、スーザフォンは不可)とする。
- ② 演奏に使用する楽器は1つだけとする。
- ③ 時間制限は、最短1.5分、最長3分とする。
- ④ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑤ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑥ 録音された音源は使用できない。

### ■ブラス・ペア

- ① 使用できる楽器はG管ビューグル、フロントベル仕様のマーチングブラス(スライドトロンボーン、スーザフォンは不可)とする。他の楽器は使用できない。
- ② 2人構成とする。単一楽器でのペア、異なる楽器のペアの混合カテゴリーとする。
- ③ 演奏に使用できる楽器は1人1つだけとする。
- ④ 時間制限は、最短2分、最長4分とする。
- ⑤ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。

- ⑥ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑦ 録音された音源は使用できない。
- ⑧ 停止演奏を基本とする。

#### ■ブラス・アンサンブル

- ① 使用できる楽器はG管ビューグル、フロントベル仕様のマーチングブラス(スライドトロンボーン、スーザフォンは不可)とする。他の楽器は使用できない。
- ② アンサンブルは、3～10人構成とする。単一楽器のアンサンブル、ミックスのアンサンブルそれぞれに賞を出す。
- ③ 演奏に使用できる楽器は1人1つだけとする。
- ④ 時間制限は、最短2分、最長4分とする。
- ⑤ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑥ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑦ 録音された音源は使用できない。
- ⑧ 停止演奏を基本とする。

#### ■マーチングパーカッション・インディビジュアル

- ① 使用できる楽器は、マーチングパーカッションとする。他の楽器は使用できない。
- ② 演奏に使用する楽器は1つだけとする。
- ③ 時間制限は、最短1.5分、最長3分とする。
- ④ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑤ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑥ 録音された音源は使用できない。電子楽器は使用できない。

#### ■マーチングパーカッション・ペア

- ① 2人構成とする。
- ② 使用できる楽器は、マーチングパーカッションでの構成とする。他の楽器は使用できない。単一楽器でのペア、異なる楽器のペアの混合カテゴリーとする。
- ③ 時間制限は、最短2分、最長4分とする。
- ④ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑤ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑥ 録音された音源は使用できない。電子楽器は使用できない。
- ⑦ 停止演奏を基本とする。

#### ■マーチングパーカッション・アンサンブル

- ① アンサンブルは3～12人構成とする。
- ② 使用できる楽器は、マーチングパーカッションでの構成とする。他の楽器は使用できない。単一楽器のアンサンブル、ミックスアンサンブルそれぞれに賞を出す。

- ③ 時間制限は、最短2分、最長4分とする。
- ④ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑤ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑥ 録音された音源は使用できない。電子楽器は使用できない。
- ⑦ 停止演奏を基本とする。

#### ■コンサートパーカッション・インディビジュアル

- ① 使用できる楽器は、マーチングパーカッション以外の打楽器とする。
- ② 演奏に使用する楽器は一つだけとする。ただし、主たる楽器以外に1つだけその使用を認める。
- ③ 時間制限は、最短2分、最長4分とする。
- ④ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑤ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑥ 録音された音源は使用できない。電子楽器は使用できない。

#### ■コンサートパーカッション・ペア

- ① 2人構成とする。
- ② 使用できる楽器は、Drum Corpsで使用しているマーチングパーカッション以外の打楽器での構成とする。他の楽器は使用できない。
- ③ 時間制限は、最短2分、最長4分とする。
- ④ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑤ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑥ 録音された音源は使用できない。電子楽器は使用できない。

#### ■コンサートパーカッション・アンサンブル

- ① アンサンブルは3～6人構成とする。
- ② 使用できる楽器は、Drum Corpsで使用しているマーチングパーカッション以外の打楽器での構成とする。他の楽器は使用できない。
- ③ 時間制限は、最短2分、最長4分とする。
- ④ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑤ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑥ 録音された音源は使用できない。電子楽器は使用できない。

#### ■カラーガード・インディビジュアル

- ① 使用できる手具は、Drum Corps及びマーチングバンドで使用しているフラッグ、またはライフル、セイバーとする。ただし、セイバーはアルミニウム合金製のもののみ使用を認める。
- ② 手具の組み合わせ使用は可能であるが、各参加者は、参加申込用紙に主要手具及び他に使用する手具を記載しなければならない。
- ③ 時間は、審査員の合図後の最初の動きから始まる。

- ④ 時間制限は、最短1. 5分、最長3分とする。
- ⑤ 使用音源はmp3 データのみとする。 電子楽器は使用できない。
- ⑥ 標準の体育館サイズのフロア及びマーク(目印)は利用可能でない場合もあり得る。

#### ■カラーガード・ペア

- ① 2人構成とする。
- ② 使用できる手具は、Drum Corps及びマーチングバンドで使用しているフラッグ、またはライフル、セイバーとする。ただし、セイバーはアルミニウム合金製のもののみ使用を認める。
- ③ 手具の組み合わせは使用は可能であるが、参加者は、参加申込用紙に、使用する手具を記載しなければならない。
- ④ 時間は、審査員の合図後の最初の動きから始まる。
- ⑤ 時間制限は、最短2分、最長5分とする。
- ⑥ 使用音源はmp3 データのみとする。 電子楽器は使用できない。

#### ■カラーガード・アンサンブル

- ① アンサンブルは、3～5人構成とする。
- ② 使用できる手具は、Drum Corps及びマーチングバンドで使用しているフラッグ、またはライフル、セイバーとする。ただし、セイバーはアルミニウム合金製のもののみ使用を認める。
- ③ 手具の組み合わせは使用は可能であるが、参加者は、参加申込用紙に、使用する手具を記載しなければならない。
- ④ 時間は、審査員の合図後の最初の動きから始まる。
- ⑤ 時間制限は、最短2分、最長5分とする。
- ⑥ 使用音源はmp3 データのみとする。 電子楽器は使用できない。

#### ■ミニコー

- ① ミニコーは、11人以上24人以内とする。
- ② ドラムメジャーがいる場合は、ドラムメジャーも人数に含まれる。
- ③ 使用できる楽器はG管ビューグル、フロントベル仕様のマーチングブラス(スライドトロンボーン、スーザフォンは不可)、パーカッション楽器の編成とする。他の楽器の使用は出来ない。
- ④ 原則として演奏に使用できる楽器は、1人1つとする。
- ⑤ 時間制限は、最短5分、最長10分とする。
- ⑥ 時間は、最初の音から始まり、最後の音の終了で終わる。
- ⑦ 譜面を審査員に対し提出する必要はない。
- ⑧ 録音された音源の使用はできない。電子楽器は使用できない。
- ⑨ ドリル演技はしない。

## 2025 DCJ WGJ (Winter Game Japan) Rule Book

WGJコンテストは、1つのカテゴリーにおいて、2 エントリー以上であることとする。もし、1つのカテゴリーに1エントリーしか申し込みがない場合は、ノーコンテストとするか、そのカテゴリーのコンテストは中止とする。

### ■カラーガード部門

- ① DCJ所属の団体もしくは所属していない団体も参加できる。
- ② 使用できる手具は、フラッグ、ライフル、セイバーを中心とするが他の手具も使ってもよい。ただし、セイバーはアルミニウム合金製のもののみ使用を認める。
- ③ 演奏は不可とする。
- ④ 演技フロアは横 30 メートル×20 メートルとする。フロアには5メートル×5メートルのポイントが引いてある。
- ⑤ 時間制限は、最短3分、最長8分とする。
- ⑥ 使用音源はmp3 データのみとする。
- ⑦ フロアでドリルを展開する。
- ⑧ ジェネラル・イフェクト、アンサンブル・アナリシス、イクイップメント、ボディ・ムーブメントの4キャプションを審査する。

### ■パーカッション部門

- ① DCJ所属の団体もしくは所属していない団体も参加できる。
- ② 楽器編成はパーカッションのみとする。(電気楽器の使用は不可)ただしカラーガードの演技が含まれてもよい。
- ③ 演奏・演技フロアは横 30 メートル×20 メートルとする。フロアには5メートル×5メートルのポイントが引いてある。
- ④ 時間制限は、最短3分、最長8分とする。
- ⑤ フロアでドリルを展開する。
- ⑥ 録音された音源の使用は不可とする。
- ⑦ ジェネラル・イフェクト、パフォーマンス・アナリシス (バッテリー)、パフォーマンス・アナリシス (ピット)、パーカッション・ビジュアルの4キャプションを審査する。